

入院診療計画書 婦人科腹腔鏡下手術を受ける



















主治医( ) 担当看護師( )

&tagPatName& 様

退院予定日[ / ]

病棟部長( )

患者名( )

月 日	入院当日・手術前日		手術当日(術前)	手術当日(術後)	術後1日目	2日目	3日目～退院まで
経過	入院当日・手術前日		手術当日(術前)	手術当日(術後)	術後1日目	2日目	3日目～退院まで
達成目標	術前の検査、処置を不安なく受けられる 手術に必要な検査、処置が無事に終了する 手術に必要な物品が揃う バイタルサインが安定している		手術の準備が整っている バイタルサインが安定している	傷口の出血がない 異常な性器出血がない 体調が安定している 痛みがコントロールできる	体調が安定している 腸が動き、ガスが出る 痛みがコントロールできる 座位・立位・トイレ歩行ができ	傷口の炎症がない 痛みがコントロールできる 自分で歩くことができる	傷口に問題がない 日常生活が自立できる 38.0℃以上の熱がない 検査データに異常がない 退院後の生活について理解できる
検査	術前診察 (火・木・日曜日に入院した方は手術当日にします)			手術中にレントゲンがあります	 採血します		 3日目から退院までの間に採血と婦人科診察をします
処置	術前訓練についてビデオをみて頂きます。 身長・体重を測ります。 お臍をきれいにします。		( )時頃に浣腸をします 弾性ハイソックスをはきます  手術着に着替えます	モニターをつけます 酸素マスクをつけます	モニターや酸素マスクが取れます  <b>医師が傷口の確認をします (8時40分～開始します)</b>	2～3日目を目安にお腹の管を抜きます	
点滴			 持続点滴をします(手術前からすることもあります) 感染予防のために抗生剤の点滴をします			2日目には点滴が取れます。	
薬(内服)	<b>持参されている薬は、看護婦にお渡し下さい</b> 昼・夕食後にお腹のガスをとる薬を飲みます 21時に安定剤と下剤を飲みます						
安静度	 制限はありません		 体の向きを変えたり、手や足は自由に動かして下さい	 座位がとれ、トイレまで歩くことができます 初めての歩行の時は、看護師が付き添います	 制限はありません		
食事	 夕食後以降は絶食です。 経口補水薬(アルジネードウォーター)125ml2p +白湯または水1000mlを翌朝までに飲んでもらいます。 (経口補水薬は売場で購入して下さい。)		 ( )時水分摂取は可能です。 医師から許可があるまでは、飲んだり食べたり出来ません。	絶飲食です	 水分がとれ、食事が開始になり、少しずつ形態が変化します (五分・全粥・並食)	 普通食後は制限はありません 便秘や膀胱炎を予防するため、水分は十分に取って下さい	
排泄	 制限はありません		 尿は管から出るようにします	 尿の管を抜きトイレに行けます	 制限はありません		
清潔	 制限はありません シャワー浴を行ってください			 清拭・洗髪可能	 おなかの管が抜けたらシャワー開始します		
患者様・御家族への説明	入院時オリエンテーションを行います ハイソックス着用の指導をします 手術の必要物品確認をします 家族来棟時間、待合室の説明をします 主治医から手術の説明があります 麻酔科医師の説明があります 手術室看護師の説明があります						退院後の生活について説明します  医師から手術の説明と今後のことについて説明があります
患者様御家族のご意見	無・有						

\*病状に応じて、予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら、ご相談ください